

【 臨床研究に関する情報の公開 】

せん妄を起ししやすい因子に該当する患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	せん妄マニュアルに基づいたせん妄発症予防の実際
2. 研究の対象者	2023年10月1日から2024年3月31日の間に、当院の消化器内科病棟に入院されたせん妄を起ししやすい因子に該当する方
3. 研究期間	令和6年1月1日 ～ 令和11年3月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院消化器内科 研究責任者：消化器内科 蔭山あつこ
5. 本研究の意義・目的	消化器内科病棟では関西電力病院の中でも高齢者の緊急入院が多いことが特徴です。高齢者にとって入院による生活環境の変化、治療のために必要な絶食などはせん妄を引き起こす大きな要因となります。そこでせん妄が起きやすい患者を対象に、院内に規定されたせん妄マニュアルに基づいたケアを実施することでせん妄発症率を下げるができるのか明らかにし今後の課題を見出します。せん妄発症率を下げることで安全な治療につなげ、より質の高い看護を実践できるように目指します。
6. 研究の方法	入院中の患者で、せん妄を起しやすいとされる因子（70歳以上、認知症・脳疾患・せん妄の既往、アルコール多飲、眠剤・麻薬などの使用、全身麻酔）に当てはまる患者を抽出し、日々マニュアルに基づいたせん妄予防策を実施します。実施した結果カルテから患者情報を分析しせん妄発症予防につながったか明らかにします。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	せん妄ハイリスク該当患者の看護計画、日々の経時記録
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認します。 紙類はシュレッダーで廃棄します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや資料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出頂いても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院消化器内科 蔭山あつこ
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 消化器内科 13階病棟 電話：06-6458-5821（代表）